はじめましょう 情報セキュリティ！

SECURITY ACTION



セキュリティ対策自己宣言



セキュリティ対策自己宣言

「SECURITY ACTION」は中小企業自らが、
情報セキュリティ対策に取組むことを自己宣言する制度です。
「中小企業の情報セキュリティ対策ガイドライン」の実践を
ベースとした２段階の取組み目標を用意しています。
自社の情報セキュリティを高め、強い組織を目指しましょう。

Beyond Digital

独立行政法人
情報処理推進機構
Innovation Platform Agency, Japan

SECURITY ACTIONの取組み目標

1 段階目(一つ星)

「情報セキュリティ6か条」に取組むことを宣言する

セキュリティ対策自己宣言

Check!!

情報セキュリティ6か条

1 OSやソフトウェアは常に最新の状態にしよう!

OS やソフトウェアを古いまま放置していると、セキュリティ上の問題点が解決されず、それを悪用したウイルスに感染してしまう危険性があります。お使いの OS やソフトウェアには、修正プログラムを適用する、または最新版を利用するようにしましょう。

2 ウイルス対策ソフトを導入しよう!

ID・パスワードを盗んだり、遠隔操作を行ったり、ファイルを勝手に暗号化するウイルスが増えています。ウイルス対策ソフトを導入し、ウイルス定義ファイル（パターンファイル）は常に最新の状態になるようにしましょう。

3 パスワードを強化しよう!

パスワードが推測や解析されたり、ウェブサービスから流出した ID・パスワードが悪用されたりすることで、不正にログインされる被害が増えています。パスワードは「長く」、「複雑に」、「使い回さない」ようにして強化しましょう。

4 共有設定を見直そう!

データ保管などのウェブサービスやネットワーク接続した複合機の設定を間違ったために、無関係な人に情報を覗き見られるトラブルが増えています。無関係な人が、ウェブサービスや機器を使うことができるような設定になっていないことを確認しましょう。

5 バックアップを取ろう!

故障や誤操作、ウイルス感染などにより、パソコンやサーバーの中に保存したデータが消えたり、暗号化されたりしてしまうことがあります。事業が継続できるようバックアップを取得しておきましょう。

6 脅威や攻撃の手口を知ろう!

取引先や関係者と偽ってウイルス付のメールを送ってきたり、正規のウェブサイトに似せた偽サイトを立ち上げたりして ID・パスワードを盗もうとする巧妙な手口が増えています。脅威や攻撃の手口を知って対策を取りましょう。



SECURITY ACTION公式サイト

SECURITY ACTIONの制度詳細、取組みの参考になるツールやセミナー情報、取組み事例を紹介しています。

https://www.ipa.go.jp/security/security-action/

２段階目（二つ星）

「５分でできる！情報セキュリティ自社診断」を実施し、「情報セキュリティポリシー（基本方針）」を定め、公開したことを宣言する

SECURITY ACTION ★★
セキュリティ対策自己宣言

Check!!

5分でできる!情報セキュリティ自社診断

25個の診断項目に答えるだけで、自社の情報セキュリティの問題点を簡単に把握できる診断ツール

- 基本的対策（6項目）
- 従業員としての対策（11項目）
- 組織としての対策（8項目）

診断ツールはウェブ版とシート版を提供

Check!!

情報セキュリティ基本方針

情報セキュリティに関する企業としての方針、取組みの指針などを明文化したもの
自社のウェブサイトや会社案内等にて公開



情報セキュリティ基本方針の記載項目例

- 組織体制の整備
- 法令・ガイドライン等の遵守
- セキュリティ対策の実施
- 継続的改善　など

中小企業の情報セキュリティ対策ガイドライン

中小企業の情報セキュリティ対策として経営者層の役割と担当者が実施することを解説するとともに、すぐに使えるひな形等の付録を収録したガイドラインです。



「５分でできる！情報セキュリティ自社診断」、「情報セキュリティ基本方針のサンプル」も紹介しています。

https://www.ipa.go.jp/security/guide/sme/about.html

ロゴマークの申込手順

1 → 2 → 3 → 4 → 5

1 取組目標を決める

一つ星 or 二つ星のどちらを宣言するかを決めてください。

2 GビズIDを取得（未取得の場合）

GビズIDを取得してください。既に取得済みであれば③へ。

3 申込フォームに入力

SECURITY ACTION管理システムからお申し込みください。

4 申込手続き完了メールの受信

申込完了直後に、自己宣言IDとロゴマーク使用方法をお知らせするメールが届きます。

5 ロゴマークの使用（任意）

SECURITY ACTION セキュリティ対策自己宣言　SECURITY ACTION ★★ セキュリティ対策自己宣言

ロゴマークをダウンロードして、ホームページなどに使えます。

②～⑤は最短１日で実施可能！

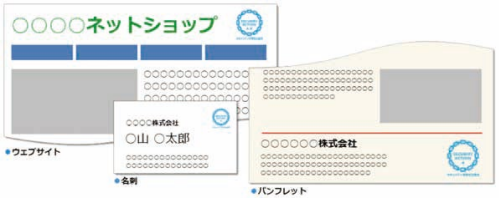
SECURITY ACTION公式サイト

https://www.ipa.go.jp/security/security-action/

メリット

❶ 情報セキュリティ対策への取組みの見える化

ロゴマークをウェブサイトに掲出したり、名刺やパンフレットに印刷することで自らの取組み姿勢をアピール



❷ 顧客や取引先との信頼関係の構築

既存顧客との関係性強化や、新規顧客の信頼獲得のきっかけに

❸ 公的補助・民間の支援を受けやすく

SECURITY ACTIONを要件とする補助金の申請、普及賛同企業から提供される様々な支援策が利用可能

取組み事例

CASE1

まずは「一つ星」からスタート

◆業種：製造業
◆地域：東京都大田区

取引先からセキュリティ対策状況の確認があり対策の必要性を感じていたところ、SECURITY ACTIONを知りました。まずは一つ星を宣言するために「情報セキュリティ5か条」※に取組みました。低コストで行なえるのがありがたかったですし、どれも時間や手間がかかるものではありませんでした。名刺にロゴを刷り込んだので、お客様にもしっかりとアピールしたいと思います。

CASE2

“選ばれる会社”を目指して

◆業種：情報通信業
◆地域：北海道札幌市

二つ星を宣言するために自社診断を実施した結果は90点とまずまずの結果ですが、課題も見えてきました。技術的な対策を強化するとともに、人的・組織的には総務部長をセキュリティ担当者に任命し、全従業員への教育を行ないました。Webサイトにロゴマークを掲載したところお問い合わせが増え、また従業員も緊張感を維持しながら業務に臨めるなど、効果を実感しています。

CASE3

次なるステップへの布石

◆業種：情報通信業
◆地域：大阪府大阪市

「自社のレベルを把握すること」「見えてきた弱点を強化すること」「取組みを社内外に発信すること」を狙いにSECURITY ACTIONの二つ星を宣言しました。宣言後は全ての従業員を集めて自社診断の結果を共有し、全社で対策を推進しました。SECURITY ACTIONをきっかけに社内のセキュリティ意識が高まったこともあり、次はISMS認証の取得に取組みたいと考えています。

※取材当時。2026年4月現在は「情報セキュリティ6か条」

独立行政法人 情報処理推進機構 Innovation Platform Agency, Japan
Beyond Digital

「SECURITY ACTION」に関するお問合せ先
E-mail security-action@ipa.go.jp

2026.6 Version 4.1